



国土交通省東北地方整備局鳥海ダム調査事務所

2010.5
第19号



<鳥海ダムに寄せて>

新たな段階に向けてさらなるご支援を

鳥海ダム調査事務所長
國松 廣 志

この度4月1日付けで事務所長として参りましたのでよろしくお願い申し上げます。

着任して関係する機関の方々へのご挨拶や事業説明会に出席していただいた地元地権者の皆様から、今後の鳥海ダムの見通しに関する質問や「早く工事事務所にしてほしい」との要望など、いろいろなかたちでの励ましの言葉をいただきました。本当にありがとうございました。

また、先日子吉川クリーンアップに参加させていただき、一緒にごみ拾いをさせていただきましたが、ゴミの清掃で汗を流す高校生をはじめとする若い方々とともに河川敷に咲く花のお世話をしている方の姿が印象的で、『癒しの川』として、多くの市民の皆さんが親しまれ、慈しんでいる一端に触れさせていただいたところです。

今般、国土交通省では、「できるだけダムにたよらない治水」への政策転換を進めるとの考え方に沿って、本省で「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」を設置し、新たな評価軸や複数の代替案を検討した上で、総合的な評価を行うという方向で議論、検討が進められております。

マスコミ等でご承知のとおり、国直轄で進めている全国26のダム事業等については、同会議が今年夏頃に公表する「中間取りまとめ」を踏まえて、各整備局で個別ダム毎に検討し、来年夏頃までに本省政務三役が判断するとのスケジュールが示されたところです。鳥海ダムもその検証対象となったことから地域の皆様にもご心配とご不安をおかけしたと聞いております。

一方、近年の異常気象によって全国各地で局所的な豪雨や記録的な洪水被害が頻発しており、子吉川流域においては、ここ10年間で見ましても平成10年8月の梅雨前線による床上・床下浸水(346戸)や498haに及ぶ農地被害に見舞われているのをはじめとして、平成9年7月、10年6月、14年7月、19年8月と出水被害が繰り返されております。

また、子吉川本川は、鳥海山(2,236m)に流れを発して由利本荘市街地を経て日本海に注ぐまでの標高差が大きく、延長が61kmと短い河川であることから、降雨時には流出が早く、洪水時と渇水時の流動変動が大きい河川です。このため、渇水被害についても夏期を中心に上水道の給水にご苦労されていることや河川水位の低下によるかんがい用水等の安定した取水に支障が生じていると伺っております。

このような状況を踏まえ、多くの市民の皆様からの「鳥海ダム早期建設着手」を望む熱い声をしっかり受けとめ、子吉川流域の治水上の安全と安心の確保、癒しの川として親しまれる子吉川の流れを守るために、ダムを含めた河川整備について、あらためて関係機関からご意見を伺う等の検証をさせていただき、次なる段階に早期に進めるよう、事務所職員一丸となって取り組んで参りますのでご理解とさらなるご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

鳥海ダム調査事務所転入者紹介

4月からの新メンバーを紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

①所属課・役職 ②前任地 ③一



米川
洋

- ①補償調整課 補償調整係長
- ②能代河川国道事務所
- ③初めて携わる業務のため、お手数をおかけすると思いますが、地域の皆様のお役に立てる様、頑張りますのでよろしくお願いいたします。



岡部
賢

- ①調査設計課 設計係長
- ②酒田河川国道事務所
- ③由利本荘市(旧大内町)出身です。地元の安心安全のため微力ながら



加藤
悠司

- ①調査設計課 国土交通技官
- ②山形河川国道事務所 寒河江出張所
- ③鳥海ダム事業に携われることに誇り・使命感をしっかりと持って、業務にあ



富樫
友

- ①調査設計課 非常勤職員
- ② -
- ③早く業務に慣れ、鳥海ダムの一員として頑張りますので、よろしくお願いいたします。

編集後記

平成22年度初めての「鳥海ダムだより」の刊行です。今後も鳥海ダム建設に関する情報提供をしていきたいと思っております。また事務所長をはじめ、事務所職員の入れ替わりがありました。地域の皆様のお役にたてるよう、職員一丸となって頑張りますので、今まで同様のご理解ご協力をお願い申



安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

編集・発行

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム調査事務所

〒015-0074 秋田県由利本荘市桜小路3-2-1

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.go.jp/chokai/>

e-mailアドレス chokai@thr.mlit.go.jp



JAB
CM042

(ISO14001)

平成22年度 鳥海ダム調査事務所事業説明会

4/22に由利本荘市鳥海町の防雪センター、4/23に由利本荘市のアクアパルにおいて平成22年度鳥海ダム事業説明会を開催しました。

鳥海ダム調査事務所では、各種調査業務の予定や事業の進捗状況の説明、また地元の方との意見交換の機会として、事業説明会を行っております。説明会では、主に鳥海ダムをとりまく状況、今年度実施する環境調査等の内容と協力依頼、生活再建相談業務について説明を行い、鳥海ダム事業についてのご理解とご協力をお願いしました。

その後、質疑、意見交換を行い、参加いただいた住民の皆様からは、各調査業務に関する質問や、ダム事業に関する状況変化に対して不安を抱えているとの意見がありました。

また由利本荘市からは、各関係機関に働きかけ早期着工を目指したいとの挨拶がありました。



百宅地区水没会小野代表による挨拶



鳥海ダム地権者会齊藤会長による挨拶



「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」資料について

冒頭、事務所長の挨拶でも取り上げている、「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」について、今後「鳥海ダムだより」でも概要等をお伝えしていきます。

尚、国土交通省ホームページでも会議における議事内容の詳細などを掲載しておりますのでご参考にして下さい。

国土交通省河川局HP

アドレス http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/tisuinoarikata/index.html
(尚、鳥海ダムのHPにも上記アドレスが紹介されております。)

配布資料一覧

回数	開催日	開催案内	配付資料	議事要旨	議事録
第1回	平成21年12月3日	第1回開催案内	第1回配付資料	第1回議事要旨	第1回議事録
第2回	平成22年1月15日	第2回開催案内	第2回配付資料	第2回議事要旨	第2回議事録
第3回	平成22年1月29日	第3回開催案内	第3回配付資料	第3回議事要旨	第3回議事録
第4回	平成22年2月8日	第4回開催案内	第4回配付資料	第4回議事要旨	第4回議事録
第5回	平成22年2月18日	第5回開催案内	第5回配付資料	第5回議事要旨	第5回議事録
第6回	平成22年3月10日	第6回開催案内	第6回配付資料	第6回議事要旨	第6回議事録
第7回	平成22年3月26日	第7回開催案内	第7回配布資料	第7回議事要旨	第7回議事録
第8回	平成22年4月19日	第8回開催案内	第8回配布資料	第8回議事要旨	



鳥海ダム生活再建相談所

鳥海ダム建設事業を進めるなかで、水没予定地関係者の将来の生活再建対策を支援するため、『鳥海ダム生活再建相談所』を由利本荘市鳥海町の防雪センターに設置しております。水没移転者の皆様や、ダム建設によって影響を受ける地域の皆様より、ご心配ごとやご希望等の相談を相談員がお伺いし、生活再建にお役立ていただくものです。鳥海ダム調査事務所内においても相談を受け付けております。

「鳥海ダム生活再建相談所」 10時～16時
防雪センター 由利本荘市鳥海町百宅字清水尻1-2
電話0184-58-2268

鳥海ダム調査事務所 補償調整課でも、通年、相談を受付しております。（事前に御連絡をお願いします。）

電話0184-23-5120

担当 杉井、米川

防雪センターでの相談予定日

6/8
(火)
6/22

7/13
(火)
7/27

8/10
(火)
8/24

9/14
(火)
9/28

10/12
(火)
10/26

11/9
(火)
11/24

環境調査実施による現地立入のお願い



今年度も鳥海ダム関係の現地調査を実施します。

百宅地区を中心に調査員が立入りさせていただきますので皆様のご理解とご協力をお願いします。

※ なお、当事務所の調査のため立ち入りをする調査員は、緑色の腕章を付けています。

出前講座のお知らせ

地域の皆様に鳥海ダムの理解や関心を深めてもらうことを目的として、皆様からの要望に応じて、事務所職員が出向き説明等を行います。

昨年度に引き続き実施いたしますのでお気軽にお問い合わせ下さい。



無料でこちらからお伺いします。皆様のお申し込みをお待ちしております。

受付窓口

0184-23-5120

